

知事コメント

令和2年7月30日(木)

本日、新たに49名の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。これにより沖縄県における感染者の累計は324名となりました。

県内における新規感染者数は、7月26日の6人から、27日に18人、28日に21人、29日に44人、本日は49人と、急速に感染者が増加しており、3月から4月にかけての、いわゆる第1波の拡大ペースを上回るスピードで拡大しております。

警戒レベルを判断する7つの指標について、状況を見ますと、③重症病床利用率:1.2%、⑦入院1週間以内の重症化率:2.6%は第1段階にあり、⑥新規PCR検査の陽性率:3.0%は第2段階にとどまっているものの、①入院患者数:173人、④直近1週間の新規感染者数:162人、⑤感染経路不明な症例の割合:51.2%、は第3段階に達し、②病床利用率:72.1%は第4段階に達しております。

感染者の年代は30代以下が約7割を占めており、また症状としては、重症者が2名で、無症状者や軽症者が多いことが特徴として現れています。これは、積極的にPCR検査を実施し、早期発見ができていることも一因であるものと考えております。

このようなことから、県全体の警戒レベルは第2段階にあるものと考えています。しかしながら、一部の地域において感染拡大が見られることから、県といたしましては、強い警戒感を抱いているところであります。より詳細に状況を判断し、効果的な対応策を講じてまいりたいと考えております。

地域別の感染状況をみますと、中南部地域での発生が約9割を占めており、沖縄市のコールセンターでクラスターが発生しているほか、接待・接触を伴う飲食店など夜の繁華街での感染が目立ち、特に那覇市の松山地域では急速に感染が広がっております。

感染者の急増に伴い、感染経路調査中の割合も増えており、市中感染の可能性が高いと思われまます。

これらの状況を踏まえますと、中南部地域の一部を中心とした集中的な対策が必要であり、また、中南部地域の状況を全県に広げない対策が必要となっています。

さらに、北部地域では発生していないものの、昨日、初めて宮古島地域での感染が、さらに本日石垣市でも複数の感染が確認されたことなどから、離島地域の状況も注視していく必要があります。

県の主な取組について申し上げます。

まず、クラスター発生の恐れがある地域等に対する集団検査を実施するなど、さらに検査を拡充いたします。

また、病床数につきましては、病床確保計画に基づく医療フェーズを引き上げて病床数を確保してまいります。

さらに、感染者の急増に伴う病床のひっ迫による医療崩壊を防ぐため、本日、7月30日から、那覇市内に軽症者・無症状者用の宿泊療養施設(60床)の運用を開始します。宿泊療養施設の運用開始にご協力いただいたホテルリゾネックスナハ関係者の皆さまには、心から感謝申し上げます。引き続き、来週にも中南部地域に宿泊療養施設を追加し、さらに離島においても早期に運用開始できるよう、調整を進めてまいります。

また、非常に厳しい判断ではありますが、クラスターが複数発生し、急速に感染が拡大している那覇市松山地域の接待・接触を伴う飲食店の事業者に対し、8月1日から15日までの約2週間について、休業を要請します。

なお、8月2日から15日までの全期間休業し、感染拡大防止にご協力いただいた事業者に対しては、協力金を支給いたします。

このように、県としては急ぎ対策を進めておりますが、感染者数の増加や宿泊療養施設の運用開始、追跡調査を行う保健所の体制強化のため、医療従事者の確保が喫緊の課題となっております。

看護師または保健師として働いた経験のある方、現在勤務されていない方、あるいはOGやOBの方々に、即戦力として協力いただける方々には是非、現場復帰を切にお願いいたします。

県民の皆さまには、8月1日から8月15日までの約2週間、次のことについてのご協力をお願いいたします。

まず、中南部地域における外出についてのお願いです。

接触・接触を伴う飲食店等、いわゆる夜の繁華街においてクラスターが発生している状況を踏まえ、夜の繁華街へのお出かけは、お控えください。特に、那覇市松山地域への外出については、自粛をお願いします。

飲食を伴う会合等については、可能な限り控えていただきたいと思えます。実施する場合であっても少人数に抑えるとともに、長時間とならないよう、注意してください。

中南部地域では、市中感染の可能性が高いことから、三密対策等を徹底されている旨の表示がある店舗や施設をご利用ください。

中南部地域において感染が急速に拡大している状況を踏まえ、中南部地域とその他の地域（北部、宮古、八重山、本島周辺離島）との移動については、慎重にご判断をいただきたいと思えます。

県内から県外、県外から県内への渡航についてのお願いです。

県外から渡航された方については、接待や接触を伴う飲食店等、夜の繁華街への外出はお控えください。さらに、三密対策等、感染対策が徹底されていない場所や施設への外出も控えてください。また、マスクの着用、手指の消毒、毎日の健康管理など感染予防策を徹底していただきたいと思えます。

全国的に感染が拡大しておりますので、県外への渡航についても、慎重にご判断ください。特に、人が集まる催事や集会への参加を目的とした渡航や、いわゆる夜の繁華街への訪問には注意を払っていただきますよう、お願いします。

加えて、以前もお願いしたところですが、30代以下の感染者が7

割を占めており、さらに、家族内での感染も増えてきています。若年層から高齢者等へ感染する事例も発生していることから、家庭内であっても感染が起こらないよう、予防策の徹底をお願いします。

県は、関係機関と連携してTACOの強化を図ってまいりますが、国に対しては、空港等での水際対策の強化やPCR検査の拡充について引き続き要望してまいります。

また、米軍基地内では新たに5人の感染が確認され、累計は245人となるなど、感染が継続しております。県としましては、基地内及び基地の外に居住する米軍人軍属に対する感染防止対策やPCR検査の実施などの情報提供に加え、陽性者の検査確定前の行動歴の公表についても、再度、米軍に対して、求めてまいりたいと考えております。さらに、海軍病院と県保健医療当局との会議の開催についても、調整を進めてまいります。

県内外の皆さま、事業者の皆さまにおかれましては、一人ひとりができる感染対策、それぞれのお店や事業所ができる感染対策をしっかりと行ってください。是非「新しい生活様式」の実践や、事業所ごとのガイドラインの遵守及び店頭への掲示等にもご協力をお願いします。加えて、接触確認アプリ「COCOA」や沖縄県公式LINEアカウントのご利用もお願いします。新型コロナウイルス感染症に罹患している恐れがあることを理由とした差別的取り扱いや誹謗中傷は、絶対にやめてください。

結びに、私からお願いいたします。出かける際にも、家庭においても、感染予防を強く意識していただきたいと思います。家族内の感染が増えてきているということから、もし必要があれば、窓を開けてしっかり換気すること、そして、私も、自分が咳こんでいるときは、家にいてもできるだけマスクを着けるようにしていますので、お一人お一人が、意識をもっていただければ、あなたが家族を守れる立場になると思います。この状況を乗り越えるためには、本当に一人ひとりの協力が必要です。是非、みんなと一緒に頑張って行きたいと思いますので、よろしくをお願いします。